

令和6年11月25日

保護者各位

青梅市立霞台小学校
校長 森田 彰

令和6年度 東京都児童・生徒体力・運動能力、 生活・運動習慣等調査 結果について

日頃から保護者の皆様には、本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本年度6月に実施しました、令和6年東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査の結果をお知らせいたします。返却しました個人表と合わせてご確認ください。

1. 体力テスト結果・分析

	握力	上体	長座	反復	シャトル	50m	立幅	ソフト	合計得点
1年男子	11.13	11.7	27.63	26.3	14	11.65	109.93	7.67	29.7
1年女子	9.88	11.46	30	26	11.46	11.84	103.88	5.88	30.83
2年男子	12.07	12.46	29.21	29	25.96	10.78	120.96	10.54	36.07
2年女子	11	12.91	30.97	29.06	18.59	11.02	115.18	7.03	36.97
3年男子	13.67	16.53	34.47	30.77	28.57	10.49	131.6	14.34	42.96
3年女子	12.95	16.61	34.97	29.47	20.53	10.59	118.26	8.94	42.56
4年男子	16.33	18.73	33.04	34.38	37.27	9.7	132.81	17.08	47.56
4年女子	16.2	17	35.91	33.29	25.51	10.2	123.51	10.17	47.06
5年男子	16.32	16.67	32.22	35.33	32.32	9.76	134.78	15.71	46.94
5年女子	15.88	18.92	36.62	35.85	36.15	9.58	138.85	13.38	52.73
6年男子	23.32	24	36.24	40.48	57.28	8.55	159.52	20.6	60.72
6年女子	20.31	21.08	40.12	38	38.96	8.96	149.96	16.19	60.12

※塗りつぶしは都の平均を上回ってる値

分析

●男子

【都平均と比較】

反復横跳びと立ち幅跳び、シャトルランの数値が低かった。高い数値は、握力と50m走であり、ほぼ全ての学年が同等か上回っている。

●女子

【都平均と比較】

反復横跳びと立ち幅跳び、シャトルランの数値が低かった。高い数値は、握力と50m走、ソフトボール投げである。どの値もほぼ同等か、大きく上回っている。

●男女ともに反復横跳びと立ち幅跳び、シャトルランが低い傾向にある。

●男女ともに握力と50m走は高い傾向にある。

●ほぼすべての学年が都の平均とほぼ等しいか、高い水準になっている。

☆全国と比べると、ほぼすべての学年が低い水準となっている。

2. 改善に向けて

結果・分析は上記の通りですが、都の平均時代が全国平均に比べると低い水準となっています。本校では、下記のように体力向上に取り組めます。

◆ 反復横跳びと立ち幅跳び、シャトルランの数値を上げていくために体育の授業の中に「瞬発力」や「体幹」、「持久力」を鍛える活動を取り入れます。

⇒体育の学習の導入に、ごっこ遊びやなわ跳び、持久走などの時間を入れていきます。中休み、昼休みの外遊びの励行や、なわ跳びカードの活用を進めていくようにします。

◆ 20mシャトルランの計測の仕方を変更します。

⇒体育館にエアコンが完備された体育館で20mシャトルランを実施していきます。
体育館は、滑りやすいため、底をきれいにふき取った靴で走り、計測します。

◆ 東京 ALFA でデータを共有し、データをもとに教員の指導の改善を図る。

⇒児童個々の実態を正確に把握し、学年で共通した学習指導を推進していきます。

◆ 都と差が大きかった種目については、体育の学習の中に取り入れ少しでも定着できるよう取り組みます。

ご家庭でも結果をお子さんと確認して、今後の取り組み方について話をしてください。
引き続き、外遊びや運動・スポーツの励行をよろしくお願いいたします。

＜問い合わせ先＞
霞台小学校体育部 内海
Tel 0428-31-3090